

2020年度 第4回 IR推進センター会議 議事録

日時：2020年7月7日（火）13：00～13：35 ※WEB会議にて実施

出席者：16名

【構成員】

センター長 橋本修二

（医学部）飯塚成志、若月徹、藤江里依子（医療科学部）日比谷信、鈴木康司

（保健衛生学部）山田晃司（大学事務局）濱子二治、山本正樹、島向健太

【協力メンバー】

（看護専門学校）前田初美、園井葉子（広報部）河村孝司

（IT企画開発部）鴻上慶次郎（大学事務局）横田正明、濱島剛（敬称略）

1) 各分室活動報告<資料1>

- ・医学部 IR 分室から「遠隔授業に関する追加調査」、「入試選抜方法の妥当性の検証」について準備を開始したことが報告された。「学生生活・学修実態調査」について調査項目を検討したことが報告された。「卒業生動向調査」について進捗状況が報告された。
- ・医療科学部・保健衛生学部 IR 分室から 2019 年度卒業生を対象とした「学生の動向追跡調査」について 7 月頃に IR 分析報告書を作成予定であることが報告された。また、2019 年度卒業生を対象とした「就職先への各職種別のディプロマ・ポリシーの到達調査」について、先方への依頼（7 月末頃）を準備していることが報告された。
- ・看護専門学校から「本校を卒業した学生の動向調査」の進捗状況について報告された。

2) 遠隔授業に関する分析

学生と教員の調査報告書を公開したことが報告された。また同調査の自由記載について、関係の委員会と各 IR 分室が協同して分析する予定である。試験成績の分析に向けた準備を開始したことが報告された。

3) 全国学生調査（施行実施）の分析<資料2>

調査結果について各 IR 分室にて確認・分析を行い、関係の委員会へ報告する予定であることが報告された。なお、報告書は作成しない。

4) 学生生活・学修実態調査の計画<資料3>

基本方針（3年計画、調査目的、実施体制、スケジュール、調査対象、調査項目の枠組み）の合意がなされた。8月会議にて、各 IR 分室の調査項目の提案を協議し、9月会議にて調査計画の詳細（調査項目、集計方法を含む）を決定する。

5) 報告書の周知

遠隔授業の報告書について、学生と教員への周知を実行委員会へ提案する旨が報告された。また、IR 分析報告書の公開方法について、今後、広報部等の関係部署と協議していくことが報告された。

6) その他

集計表作成ソフト Qlik Sense について、IR 推進センターでは利用予定がないことが報告された。

- 次回予定 日時 2020年8月 4日(火) 13:00～
 場所 未定
- 次々回予定 日時 2020年9月 1日(火)